



外国人留学生のこと

施設長 植竹 香苗

2年前の3月、東京清風園は4人の留学生を迎えました。母国は台湾・ミャンマー・ベトナム・カンボジアです。4人は東京清風園でアルバイトしながら介護福祉士の養成校や日本語学校に通い、そのうち2人がこの春から賛育会の正規職員として入職します。生活習慣・文化・日本語…様々な課題を乗り越えられたのは、彼女達の理解度に悩みながらも熱心に介護を教え、体調を崩せば親身に寄り添い、温かく支えた現場の同僚です。

東京都の介護福祉士養成校の定員充足率は53%(定員1417名)。入学者に占める留学生の割合は3割を超えています。中には留学のため少くない借金をし、家族と離れて学業と仕事に励む彼女達の夢は、いつか母国で介護事業を起業することです。私は以前、韓国からの留学生と働いたことがあります。彼女は母国の介護保険制度の立ち上げや、在宅の高齢者施策の制度設計を担う政府の高官として活躍しました。日本の介護業界の将来とともに、アジアを中心とした高齢者福祉の担い手が、益々成長することができますよう、関係者の皆さまの温かい励ましを願っております。



養育会 100 周年イヤー！



養育会は、1918(大正7)年3月16日に創立し、昨年100周年を迎えました。法人全体の記念事業を、2017年度を「プレ100周年」、2018年度を「100周年イヤー」、そして2019年度を「ポスト100周年」と位置付け、3か年で取り組んでいます。

2018年度はまさに「100周年イヤー」。東京清風園でもその取り組みを進めてきました。一つには、100周年を記念して製品化された『養育会の天然水』をはじめとした、養育会グッズの販売です(益金は養育会が行う地域活動・社会貢献活動のために用いられます)。そして、この天然水のペットボトルを集めて、近隣の「立花児童館」の子どもたちに「自由な発想で何か作品を作してほしい」と依頼して完成したのが「ペットボトルの船」です。現在も1階エントランスホールに飾らせていただいています。

また、法人全体で取り組んだ、養育会イメージソングとPV(プロモーションビデオ)を制作しました。プロにより完成した歌とダンスを、養育会各施設の職員やご利用者が涙ぐましい練習を重ね、撮影・編集を経て「珠玉の作品」がついに出来上がりました。今後、お披露目していきたいと思ひます。

2019年度は「ポスト100周年(100周年に続く年)」です。養育会のこと、東京清風園のことを、地域のもっと多くの皆様に広く知っていただけるよう取り組みを行っていきます。



養育会イメージソングと
プロモーションビデオはコチラ



永年勤続者紹介

20年勤務

宮田 和英さん (管理課)

15年勤務

真中 美恵子さん (特養)

小幡 友子さん (特養)

富井 睦子さん (管理課)

10年勤務

徳永 育美さん (デイサービス)

5年勤務

隠岐 公二さん (医務部)

中川 百合子さん (特養)

江田 早紀さん (特養)

向山 温子さん (特養)

片岡 麗さん (特養)

井上 裕子さん (特養)

高橋 敏子さん (グループホーム)

渋谷 加代子さん (デイサービス)

キクタ 尚美さん (デイサービス)

福田 由弥さん (特養)

大高 榮子さん (特養)

茂本 千枝子さん (グループホーム)

関根 博さん (管理課)

川島 冬子さん (管理課)

花の色は移りにけりな いたづらに

わが身世にふる なかめせしみに

採用から早20年。ふと、小野小町の和歌を思い出してしまいました。月日が経つのは本当に早いものですね。賛育会病院、東京清風園での20年の経験を糧に、これからも頑張っていきたいと思っています。

(宮田和英)



勤続10年を振り返ると、正直介護の仕事は10年も続けるとは思ってもいませんでした。「大変」と言われる介護ですが、大変の中にも「楽しさ」を自分自身で見つけることができたから続けて来れたのかもしれない。また、2年前に出産をし、昨年仕事に復帰出来たことはとても嬉しくホッとしています。デイサービスに異動になりましたが、ユニットとはまた

違う楽しさを感じています。これからも宜しく願いいたします。

(徳永育美)

おめでとうございます!!

活動報告

東京清風園のお食事を紹介します!



入居者の皆様に季節の移ろいを感じていただけるよう、お食事の献立にも工夫を凝らしています。

1月1日のお昼はお正月のお祝い膳です。お赤飯やお重に詰めたおせち、鰯の西京焼きとお煮しめ、お雑煮風の汁物です。視覚からも普段と違う特別感を感じていただけるよう心がけました。

施設長からお屠蘇代わりに甘酒を振る舞われたご入居者は、笑顔あふれるお正月を過ごされました。

3月はひな祭り。桜ちらし寿司や苺、若竹汁を炊き合わせと一緒に楽しんでいただきました。見た目にも楽しいお食事に、訪れる春を感じていただけたようです。

これからも旬の食材や、季節の行事にちなんだおやつなど、四季を感じられるお食事の提供につとめていきます。

ボランティア感謝会を 開催しました！



3月12日(火)、地域交流スペースで「ボランティア感謝会」を開催しました。約40名のボランティアの方々にご参加いただき、日々の活動の感謝を込めて、参加者お一人おひとりに感謝状をお渡ししました。

参加者皆でお弁当を食べながら、終始和やかなムードで会は進み、後半ではボランティアの方による尺八やピアノ演奏、歌、盆踊りがありました。職員からは賛育会イメージソング「なんどでも聴かせて」のダンスがあり、余興も大変盛り上がりしました。

普段からご利用者は勿論、職員も支えていただいているボランティアの皆様は、東京清風園にとって大切な存在です。これからも気持ちよく、息の長い活動をしていただけますようよろしくお願いいたします。

